

## 【提供情報】感染者を守る

桜川市立雨引小学校  
PTA会長 勝田 浩幸

新型コロナウイルス対策につきましては、県内で様々な取り組みがなされている事と存じます。しかし、完璧な対策などなく、どんなに気を付けていても感染を防げない場合があります。

こうした状況のなか、学校内で万一の事態が発生してしまった時、決して、子ども達や先生方を責めるようなことがあってはいけません。「感染者を守る」この考え方を、少しでも多くの皆様と共有したいという思いから、今回の文書を作成しました。

文書配布にあたり、大和中学校区PTA間の連携と、学校側の迅速な対応があったことは言うまでもありません。今後も私たちは「すべては子ども達のために」心を合わせて取り組んでまいります。

大和地区小中学校PTA会員 各位

新型コロナウイルス感染者が発生した場合の対応について（お願い）

大和地区小中学校のPTA会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のことと、お喜び申し上げます。また、PTA活動におきましては、日頃よりご理解・ご協力をいただいておりますこと、お礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症につきましては、学校再開後も全国的に拡大の傾向にあり、終息の兆しすら見えない状況が続いております。

大和地区の小中学校においては、幸い、今のところ感染者は確認されておりませんが、万一、今後感染者が発生してしまった場合、PTA会員の皆様には、ぜひ、感染者を守るための行動をお願いいたします。

感染のリスクは家庭・職場・学校内など、どこにいても、どんなに気を付けていても防げない場合があります。感染者や家族は自分たちの体調だけではなく、周りに迷惑をかけてしまうかもしれないと、不安になるのではないのでしょうか？

万一、児童・生徒や先生方の誰かが感染してしまったとしても、決して責めることなく、逆に守ってあげていただきたいと思います。子ども達は家庭だけではなく学校内でも、普段とは違った環境の中で、それでも健気に生活をしています。先生方は全員が私たち保護者以上に細心の注意を払って行動をしています。そのことを念頭に置いていただき、万一の際には、感染者を守る行動をとれるよう、家庭でお子さまと話し合ってみてください。

いじめや不登校につながることはないよう、皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

大和中学校PTA会長 鈴木 大輔

雨引小学校PTA会長 勝田 浩幸

大國小学校PTA会長 北本 拓磨